



北条中 学校だより
令和5年度 第2号

芳風

校訓：質実 自治 奉仕

教育目標：自由の相互承認

わたしの自由も大切にする
あなたの自由も大切にする

保護者配付 令和5年5月30日

地域回覧 令和5年6月 5日

◆生徒総会

5月12日（金）に生徒総会が行われました。前号の生徒会オリエンテーションの記事でも紹介しましたが、今年度の生徒会スローガンは、「自立する北中生を目指して～自ら考え 自ら行動する～」です。また、生徒会本部、応援団、各専門委員会の年間活動目標は、次の表のとおりです。

本部	物事を効率良く進め、能動的に動く
応援団	独立不撓
風紀委員会	よりよい北中を目指して
健康委員会	自分の健康を気遣える学校
広報委員会	正確に、素早く、楽しく
図書委員会	1人1人が考え、本の魅力を発信する
整備委員会	日常活動を徹底して、学校を綺麗にする



事前に検討された総会要項をもとに活発な質疑が行われました。1往復で終わらない討論をしようと事前に呼びかけられていたので、質問（意見）—答弁—追質問—答弁といったやり取りが多く行われました。学校創立時にできた校訓の中にある「自治」を具現化する場です。全校生徒がいずれかの役を担うことができるという少人数の学校の利点を生かして、一人一人が自分の持ち場で自分の役を果たして欲しいです。

◆3年生修学旅行 5月17日～19日

3年生が修学旅行で、大阪、京都方面に行ってきました。貸し切りバスで高速道路をひたすら進み、大阪の町並みに入った際には、「この景色を見ただけで満足」の声が聞こえるほど、北条や柏崎との雰囲気の違いを全身で感じていたようです。

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置付けが5類になり、大阪や京都の町中では、マスクをしていない人の姿が多く見られました。また、海外から来ていると思われる人々もたくさんいて、見学先でもホテルでも、多様な言語に触れている感覚でした。

3日目は、あいにくの雨天でしたが、歴史的建造物や他県の文化に直接触れ、見識を広めること、柏崎と大阪・京都の文化の違いに触れつつ、北条への愛着を深めること、集団行動に、学校で身に付けた力を生かし伸ばすことなど、目的を達成することができた修学旅行でした。



6月の主な予定

月	火	水	木	金	土	日
			1 耳鼻科検診 学校評議員会	2 英検1次	3	4
5 上越大会激励会 長半纏授与式	6 専門委員会 口腔衛生教室	7	8 いじめ見逃し ゼロスクール 集会	9 全校朝会	10	11 北条地 区運動 会
12	13 上越地区陸上 大会①	14 上越地区陸上 大会②	15 預り金引き落 とし日 PTA親子学 習会	16	17	18
19 上越地区各種 大会①	20	21	22 全校人権教育、 同和教育授業 公開	23 上越地区各種 大会②	24 上越地 区各種 大会③	25
26	27 CRT	28	29 全校朝会 高校説明会	30 眼科検診 小中合同学校 保健委員会	7/1	2

*6月26日～ 単元テスト週間、生活改善チャレンジ

6月11日(日)に行われる「第47回北条地区民親睦体育祭」では、(参加が可能な)全校生徒そろうの「よさこい」の今年度初披露です。5月26日に行った生徒朝会では、昨年のクエストのお返しとして、また、日頃お世話になっている地域の方への恩返しとして、よさこいを披露しようと呼び掛けがありました。令和5年度版北条中「よさこい」をどうぞご覧ください。

■話し方のコツ 3つの「り」

生徒総会の開始時に、「いろいろな意見交換が行われると思う。相手に自分の考えを伝えるように話す方法として、3つの「り」というコツがある。」と話をしました。そして「○○り」と書かれたボードを示しました。

指名して聞いてみると、生徒会長さんが「ゆっくり」、応援団長さんが「はっきり」を挙げてくれました。もう一つは「すっきり」だそうです。「ゆっくり、すっきり、はっきり」と話すことで、話し方が穏やかになり、落ち着きや誠実さをもたらすという記事を見つけた上での話でした。

多くの方が「3つの○○」をご存じではないでしょうか。他にもいろいろな使われ方があります。検索サイトで「3つの「り」」を入力すると、最初に出てくるのは、リデュース、リユース、リサイクルでした。環境を守り、資源を大切に考える考え方の有名な3Rですが、それが4Rになり、今では5Rまで進化しています。ちなみに、4つ目はリフューズ、5つ目はリペアです。

時代は、情報ツールを中心に目まぐるしい変化を続けています。今年度の重点目標では北条中の生徒の実態からも「変化に対応する力」を身に付けてほしいとしています。時代の流れは確かに早いのですが、「ゆっくり、すっきり、はっきり」自分の意見を述べる態度が北条中生に身に付く活動を大切にしていきたいと思います。 (校長)